

1. 件名：泊発電所 令和4年度上期放射線管理等報告書の一部訂正について
2. 日時：令和5年11月17日 10:00～10:05
3. 場所：原子力規制庁 2階打合せスペース
4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

小林主任監視指導官、高木原子力規制専門員

北海道電力株式会社（以下「北海道電力」という。）

東京支社 技術グループリーダー 他1名

5. 要旨

- (1) 北海道電力から、令和4年11月11日付け北電原第188号で報告した令和4年度下期放射線管理等報告書（以下「報告書」という。）において、誤記が確認されたことから、記載を訂正した報告書の提出及び訂正箇所についての説明があった。
 - ・ 報告書において「3 放射線業務従事者の線量分布」のうち、「(2) 女子（妊娠不能と診断された者及び妊娠の意思のない旨を発電用原子炉設置者に書面で申し出た者を除く。）の放射線業務従事者の3月間の線量分布」は、対象集計期間に放射線業務従事者が存在しない場合は「－」と記載すべきところ、「後半の3月間（7月～9月）のその他」は放射線業務従事者が存在しないにもかかわらず「0」と記載し報告していた。
 - ・ 本事象に係る原因究明、再発防止対策等については、今後の不適合管理の中で整理し、必要な処置を行うこととしている。
- (2) 原子力規制庁は、説明内容について承知し、記載が訂正された報告書を受理した。

6. 面談資料

- ・ 資料1 令和4年度上期放射線管理等報告書 再報告分
(http://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/PLK/310000604.html)
- ・ 資料2 泊発電所 令和4年度上期放射線管理等報告書の一部訂正について

以上